

成山堂書
新刊のご案内



須賀 次郎



(撮影：後藤 道夫ほか)

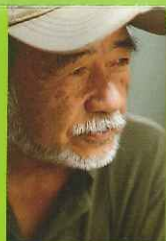
日本のダイビングを切り開き、
ダイビング界の

レジェンドが

今、ここに語る。

今なお現役ダイバーの須賀次郎氏

須賀次郎氏が、
夢と冒険を追って
ひたすら
海に潜った日々と
これからの夢を語る
ダイビング賛歌。



須賀 次郎
すが じろう

1935年（昭和10年）
東京生まれ。東京水産
大学増殖学科卒業。潜
水機材の製造販売会社に勤務した後、
水産資源のリサーチ会社を設立。以後、
海洋調査、ダイビング器材やカメラハウ

ジングの設計、水中撮影などをマルチに手がける。昭和38年、
日本で初めてフーカー方式による100m潜水に挑戦し、平成
8年には60歳を記念してのテクニカルダイビングで100m潜
水を行った。現在は、安全で自立したダイバーの育成を目指
す日本水中科学協会（JAUS）代表理事を務める。

(撮影：古見きゅう)

「ニッポン
潜水
グラフィティ」
須賀次郎

四六判・並製 248頁
定価 本体 1,800円（税別）



interviewer
須賀潮美

父娘巻頭インタビュー

次の目標は前人未到の80歳80m潜水である。
「休むのは死ぬ時」と言い切るそのバイタリティは、
どのように培われてきたのか。
須賀潮美氏が今まで知らなかった父の一面に迫る。